

裁判長
認印



調 書 (決定)

事件の表示	令和4年(才)第663号 令和4年(受)第818号
決定日	令和4年8月23日
裁判所	最高裁判所第三小法廷
裁判長 裁判官 裁判官 裁判官	林 道 晴 宇 賀 克 也 長 嶺 安 政 渡 邊 惠 理 子
当事者等	上告人兼申立人 医療法人社団幹和会 同代表者 理事長 鬼 武 義 幹 同訴訟代理人 弁護士 吉 野 彩 子 ほか 被上告人兼相手方 多 田 雅 史
原判決の表示	名古屋高等裁判所令和3年(ネ)第702号(令和4年1月27日判決)

裁判官全員一致の意見で、次のとおり決定。

第1 主文

- 1 本件上告を棄却する。
- 2 本件を上告審として受理しない。
- 3 上告費用及び申立費用は上告人兼申立人の負担とする。

第2 理由

1 上告について

民事事件について最高裁判所に上告をすることが許されるのは民訴法312条1項又は2項所定の場合に限られるところ、本件上告の理由は、理由の不備・食違いをいうが、その実質は事実誤認又は単なる法令違反を主張するものであって、明らかに上記各項に規定する事由に該当しない。

2 上告受理申立てについて

本件申立ての理由によれば、本件は、民訴法318条1項により受理すべきものとは認められない。

令和4年8月23日

最高裁判所第三小法廷

裁判所書記官 大 澤 武 紀 